

令和2年度

# 「知恵の経営」実践セミナー

～自社の「強み」と「知恵」を活かした経営を考える～

「知恵の経営」とは、人材や技術、ノウハウ、ネットワークといった無形の資産を見つめ直し、自社の「強み」と「知恵」を認識・活用することで企業の成長発展に結びつける手法です。自社独自の「強み」・「知恵」を明確化し、それらを活かした経営戦略や事業計画に従業員・金融機関・取引先等に分りやすく伝えるのが「知恵の経営」報告書です。厳しい経営環境である今日、市場の変化に適応した経営に取り組むためにも、自社の「強み」・「知恵」を棚卸し明確化することは重要なことです。

本セミナーは少人数制で行い、「知恵の経営」報告書とはどのようなものか等の講義を受けながら、講師や本所経営支援員とともに、受講者自ら自社の「知恵の経営」報告書作成に取り組んでいただきます。

◆ 日 時： 7月22日（水）、8月5日（水）、8月18日（火）  
13：30～16：30【全3回】

◆ 場 所： 京都商工会議所 7-B 会議室（京都経済センター7階）  
[京都市下京区四条通室町東入/阪急「烏丸」地下鉄「四条」26番出口直結]

◆ 対 象： 京都市内の中小企業経営者・後継者・経営幹部等  
3回とも受講でき、簡単なパソコン操作のできる方（パソコン持込み可）  
※京都市外の企業、大企業、士業、コンサルタント等の方はご遠慮ください。

◆ 定 員： 8社  
（申込多数の場合は、京都府「知恵の経営」  
実践モデル企業認証を目指す中小企業を優先します）

◆ 受講費： 無 料

◆ 講 師： 賀長 哲也 氏（中小企業診断士）ほか  
京都府中小企業診断協会所属の中小企業診断士



◆ 内 容：

《講 義》「知恵の経営」報告書の概要

《ワーク》 自社の「強み」と「知的資産」の把握。自社の「内部環境」と「外部環境」の分析。  
「経営の方向性」と「目標」、その目標を達成するための「課題」と「対応策」を明確化。

《事例紹介》認定企業からの発表（有限会社BESTPLAY 令和元年度京都府認証）

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、開催方法を変更する場合がございます。

※新型コロナウイルス感染症の防止のため、マスクの着用をお願い致します。また会場内は参加者の間隔を広くとり換気に配慮いたします。

※節電・省エネに取り組むため会議室等における適正冷房を実施しておりますので、軽装にてご参加ください。

※自社の現状・方向性・課題の明確化を図るため、財務諸表等の資料の準備をお願いする場合がございます（秘密厳守）。

※本セミナー受講後、京都府「知恵の経営」実践モデル企業認証を目指し、引き続き「知恵の経営」報告書の作成を希望される方には、本所経営支援員や専門家が継続的にサポートいたします（無料）。

お申込み方法 裏面の参加申込書にご記入の上、FAXにて7月9日（木）までに  
お申し込みください。Webサイトからもお申込みいただけます。

<http://www.kyo.or.jp/kyoto/>

お問い合わせ 京都商工会議所 中小企業支援部 知恵産業推進課 担当：金村・西原・細川  
TEL：075-341-9781 E-mail：bmpj@kyo.or.jp



**FAX : 075-341-9798**

京都商工会議所 中小企業支援部 知恵産業推進課 宛

————— 「知恵の経営」実践セミナー受講申込書 —————  
(7/22・8/5・8/18)

*事業所名 (ふりがな) 【必須】:	
*所属・役職名:	*氏名 【必須】:
*その他参加者 所属・役職:	*氏名
*所在地: 〒 —	
*TEL 【必須】:	*FAX:
*メールアドレス 【必須】:	
*事業内容 【必須】:	
* 京都府「知恵の経営」報告書認証を目指したい【必須】      はい ・ いいえ ・ 検討中	
* 「知恵の経営」報告書作成に取り組みたい理由についてご記入ください	

—————お申込みありがとうございます—————

※ご記入いただいた情報は主催者からの各種連絡・情報提供に利用させていただく他、講師に参加者名簿(事業所名・役職・氏名)として提供する場合があります。  
また、本事業は京都府の補助金を受けて実施しているため、京都府へ参加者名簿(事業所名・役職・氏名)として提供する場合があります。